

# 「アラン通信」 総目次 創刊号～第50号 (1993年8月～2013年5月)

**NO.1 (1993.8)**  
創刊のご挨拶 館長 姜徳相  
開館にあたって 理事長 朴載日  
なぜチョゴリ像があるの? 李赫  
研究会案内 朝鮮近代地域史料研究会  
民族関係のなかの朝鮮民族研究会  
強制連行問題研究会  
資料整理の現場から

**NO.2 (1993.11)**  
カザフスタン在住コリヤ・サラムの現状と将来  
ラヴレンティー・D・ソン、翻訳 岡田一男  
文化センター・アラン第1回公開講座  
関東大震災と埼玉県における朝鮮人 70周年を記念して  
「調査報告・朝鮮人強制連行」を見て  
幸野保典  
韓国江原道踏査記 朝鮮近代地域史料研究会

**NO.3 (1994.5)**  
中国東北地方訪問メモ 山脇啓造  
文化センター・アラン開設一周年記念行事  
報告 強制連行を考える  
李赫(彫刻)・全日銀(陶芸)二人展  
ワンコリアフェスティバル東京開催に向けて  
鄭甲寿

**NO.4 (1994.10)**  
チマ・チョゴリ切り裂き事件に関して 姜徳相  
文化センター・アラン第2回公開講座  
日清戦争・甲午農民戦争100年の歴史的意味  
彫刻「待つ人々」寄贈される  
図書案内 古庄正『強制連行の企業責任』(創史社) 金廣烈  
コリア語講座の近況報告  
在満韓人(朝鮮人)祖国光復会について  
水野直樹

**NO.5 (1994.12)**  
異文化の味 わがクラスメート延迎朝鮮族の思い出  
フフパートル  
韓国全羅道踏査記  
朝鮮近代地域史料研究会  
「見えり空間」と「見えがくれ空間」金容星  
ワンコリアフェスティバル東京苦闘記 鄭甲寿  
図書案内 山脇啓造『近代日本と外国人労働者』(明石書店) 木村健二

**NO.6 (1995.5)**  
日韓市民交流と地域社会の国際化—在日韓国・朝鮮人との新たな出会いを求めて  
青柳純一  
伯陽書院案内—3文庫のご案内  
足尾鉾山被連行者聞き取り調査に関する報告  
強制連行問題研究会  
書評 小林英夫『植民地への企業進出』(柏書房) 李圭洙

**NO.7 (1995.7)**  
改革解放経済下の中国少数民族 黒龍江省・内蒙古自治区の朝鮮族・ダフル族を訪ねて  
松沢幹治  
梶村秀樹さん7回忌のついで—梶村史学から学ぶ集いの継続を—  
5月27日「アランの会」発足! 多土済々、にぎやか記念パーティ  
書評 志賀勝『民族問題と国境』(研文出版) 谷川雄一郎

**NO.8 (1995.10)**  
関東大震災と川島つゆ 古庄正  
日本人にとっての朝鮮語を考える—敗戦以前の時期を中心に— 山田寛人  
韓国南韓江流域踏査報告  
朝鮮近代地域史料研究会  
アランの会ニュース アランLive '95

**NO.9 (1996.2)**  
アラン開館3年で思うこと 館長 姜徳相  
自治体史と韓国・朝鮮人 古庄正  
「地域に生きる朝鮮人」開催される  
コリア語のすばらしい世界 蔣田豊明  
アランライブ'95 盛況のうちに催される11.25

**NO.10 (1996.6)**  
スンニユンのなはし 新納豊  
在日熟年世代の肖像(1) アイデンティティをガッチリもって 日本社会に貢献を! 梁直基  
アランの会ニュース  
七転八倒! 傷だらけになっても根性で芝居の幕は上がった… 榎本清  
僕のコリア雑記 杉浦生久  
書評 鄭大均『韓国のイメージ』(中央公論社) 大沢晴久

**NO.11 (1996.9)**  
啄木小考 黄聖圭  
ごげがゆ 朱秀子  
在日熟年世代の肖像(2) かつての人生観をもう一度見直すべきとき 李善淳  
韓国踏査私記 朝鮮近代地域史料研究会  
書評 山田昭次・田中宏『隣国からの告発—強制連行の企業責任2』(創史社) 金廣烈

**NO.12 (1997.3)**  
在日朝鮮人の参政権はなぜ「停止」されたか  
水野直樹  
在日熟年世代の肖像(3) 足立に根をおろして25年 金漢相  
書評 李景珉『朝鮮現代史の岐路』(平凡社) 大沼久夫

**NO.13 (1997.7)**  
歴史教育と子どもたちの自信 海野福寿  
韓日植物物語① 葵 朴福美  
在日熟年世代の肖像(4) 民族とは、人間が作られ発展するよすがだ 金容斗  
書評 キム・ジェグッ『韓国はない』(民芸社) 洪志媛

**NO.14 (1997.11)**  
田川文庫蔵朝鮮について 藤本幸夫  
姓氏・本貫の伝統と現況 朴進山  
韓国農村踏査記—蜜陽、河東 小島三多  
アランの旅「白頭山」

**NO.15 (1998.3)**  
「川口診療所」と在日朝鮮・韓国の人々 寺島萬里子  
友好の架け橋 国境を越えた人々を訪ねる旅 全円子  
書評 姜徳相『朝鮮人学徒出陣 もう一つのわだつみのこえ』(岩波書店) 山田昭次  
韓日植物物語② 朝鮮アサガオ 朴福美

**NO.16 (1998.6)**  
関東大震災時朝鮮人虐殺事件直後の日本人の抗議と追悼の営み 山田昭次  
田川文庫蔵和刻本について(承前) 藤本幸夫

「安東・出会いの旅」 沈光子  
韓日植物物語③ プナ科ナラ属 朴福美

**NO.17 (1998.9)**  
済州四・三とは何なのか? 金昌厚  
「朴慶植先生をしのぶ会」報告 高柳俊男  
書評 神谷丹路『韓国の小さな村で—近い昔の記憶』(凱風社) 新納豊  
韓日植物物語④ サネカズラ 朴福美

**NO.18 (1998.12)**  
在日朝鮮人史研究の課題—歴史学の地平から 木村健二  
栗生楽泉園を訪ねて 崔碩義  
韓国はじめて旅記 塚原佳世子

**NO.19 (1999.3)**  
朝鮮人の日本留学の始まりとその経緯 車培根  
在日・熟年世代の肖像(5) 在日同胞に新しい歩みを! 玄光洙  
書評 木村健二・小松裕『「韓国併合」直後の在日朝鮮人・中国人～東アジアの近代化と人の移動～』(明石書店) 外村大

**NO.20 (1999.5)**  
地域に根ざす歴史認識 内藤正中  
書評 樋口雄一『戦時下朝鮮の農民生活誌 一九三九～一九四五』 神谷丹路  
韓日植物物語⑤ ベンナム=榎 朴福美

**NO.21 (1999.7)**  
日韓演劇交流私史 日本文化開放時代の課題 ふじたあさや  
書評 劉孝鐘+中国朝鮮族を読む会『ソウルバラム大陸バラム』(新幹社) 館野哲  
韓日植物物語⑥ ベンナム=榎(2) 朴福美  
「犬の肉を食べる食文化」 宮島(笠本)美花

**NO.22 (2000.2)**  
北海道の朝鮮人強制連行実態調査と文化センター・アラン 白戸仁康  
栃木県強制連行犠牲者の調査報告 孫大勇  
歴史研究と民衆運動—朴慶植先生をしのんで— 佐藤正人

**NO.23 (2000.12)**  
文化センター・アランの特定非営利活動法人化について  
理事長 朴載日 館長 姜徳相  
異国の戦友に償いを 蟻川壽恵  
特定非営利活動法人の正会員募集のお願い  
理事 幸野保典

**NO.24 (2001.3)**  
朝連資料に見る企業の戦後処理 古庄正  
下関だより 木村健二  
聖天院と長瀨紀行 山本充

**NO.25 (2001.8)**  
韓国「新自由主義時代」と民族経済—梶村歴史学の継承を願いつつ— 李洪洛  
書評 古庄正・田中宏・佐藤健生他『日本企業の戦争犯罪 強制連行の企業責任3』(創史社) 金廣烈

**NO.26 (2002.1)**  
関東大震災時朝鮮人虐殺事件直後の日本人の抗議と追悼の営み 山田昭次  
「伯陽書院」所蔵海野資料目録

**NO.27 (2002.7)**  
朝鮮における日本人植民者と日本の近代  
木村健二 内田じゅん 宣在源  
「伝説の舞姫・崔承喜」に寄せて 河正雄  
『呂運亭 評伝1 朝鮮三・一独立運動』の刊行に寄せて 姜徳相

**NO.28 (2002.12)**  
証言・「北青事件」—元特高刑事後藤二六氏の語る取調べと事件の真相— 内海愛子  
「いま、梶村在日論を読む」 洪貴義

**NO.29 (2003.3)**  
アメリカにおける朝鮮学 マーク・カプリオ  
高橋昇『朝鮮半島の掣』(日本評論社) 新納豊

**NO.30 (2003.7)**  
韓国における在日朝鮮人研究の現状と課題について 金廣烈  
長編ドキュメンタリー映画『海を渡った朝鮮人海女(仮題)』制作中 原村政樹  
梅雨空無題 朴載日

**NO.31 (2003.12)**  
サハリンと私 長澤秀  
資料紹介 東京朝鮮人商工会編『東京朝鮮人商工便覧1959年版』について 外村大

**NO.32 (2004.5)**  
朝鮮半島からの「南洋移民」—米国議会図書館南洋群島関係史料を中心に— 今泉裕美子  
書評 金光烈『足で見た筑豊 朝鮮人炭鉱労働の記録』(明石書店) 山田昭次

**NO.33 (2004.8)**  
米国マイクロフィルム史料からみる在朝米国人宣教師と朝鮮独立運動—「105人事件」から3・1運動まで— 長田彰文  
書評 外村大『在日朝鮮人社会の歴史学的研究—形成・構造・変容—』(緑陰書房) 木村健二

**NO.34 (2005.2)**  
戦時下朝鮮における社会変動 樋口雄一  
朝鮮人強制連行—曲解・誤解と論点— 外村大

**NO.35 (2005.6)**  
公開された日韓会談関連外交文書 古澤文寿  
対馬の旅から列島をみる 蔣田豊明  
「日帝独占化強制動員被害真相相料委員会」の紹介 尹明淑

**NO.36 (2006.3)**  
朝鮮総督府関係史料にみる関東大震災 宮本正明  
戦時期朝鮮人鉾夫の死亡率について 古庄正  
書評 山田昭次・古庄正・樋口雄一『朝鮮人戦時労働動員』(岩波書店) 外村大

**NO.37 (2007.2)**  
“文化センター・アラン”の継承と発展を願う—朴載玉・新理事長の就任あいさつ—  
「韓国とベトナム戦争：虐殺・傭兵・謝罪をめぐって」(上) 裴敬隆  
「映像を通して韓国の歴史と文化を楽しむ会」を開催します  
済州島の漢拏山① 梁聖宗

**NO.38 (2007.8)**  
「韓国とベトナム戦争：虐殺・傭兵・謝罪をめぐって」(下) 裴敬隆  
幻の桃源郷・香格里拉を訪ねて 白井誠一  
済州島の漢拏山② 梁聖宗

**NO.39 (2008.1)**  
民衆運動はいかにして「鎮める」「鎮まる」のか—「文治」と「武断」をめぐる政治文化— 慎蒼宇  
文化センター・アランのボランティア活動に参加するまで 西原健二  
済州島の漢拏山③ 梁聖宗

**NO.40 (2008.5)**  
沈黙の智異山—「良民」と「共匪」のはざま— 李素玲  
「文化センター・アラン」に想う 南永昌  
文化センター・アランのコリア語講座 朴福美

**NO.41 (2008.10)**  
お別れの辞 金容斗  
書評 坂中英徳・浅川晃広『移民大ニッポン—1000万人の移民が日本を救う』(日本加除出版) 山本興正  
韓日植物語源探索 かぼちゃ 朴福美

**NO.42 (2009.3)**  
在日韓国・朝鮮人企業の形成と母国の経済発展にかんする示唆 林永彦  
黄真伊=황진아=ファン・ジンイ=ファン・ジニ…韓国ドラマ「ファン・ジニ」理解のために  
韓日植物語源探索 胡桃 朴福美

**NO.43 (2009.8)**  
実学を集大成した茶山・丁若鏞—その生涯と思想— 朴漢龍  
移転のお知らせと「募金活動」について  
韓日植物語源探索 スズキ 朴福美

**NO.44 (2010.6)**  
〈座談会〉朴載日と「文化センター・アラン」と川口 崔碩義、寺島萬里子、金容星、中尾恵子、白井誠一  
在日済州道・朝天里の人たちの渡日と暮らし—東京における「朝天里民会」の事例から— 梁聖宗  
韓日植物語源探索 大麦と小麦 朴福美

**NO.45 (2010.11)**  
新宿移転記念講演 坂の下はどしゃぶりだった—朝鮮史からみた司馬遼太郎『坂の上の雲』 姜徳相  
文化センター・アランの未来を展望する  
宋富子、蔣田豊明、林恵英、山本興正  
研究会の活動紹介(第1回)「差別と暴力を考える会」  
アランのボランティアに参加して 金裕子、浦田巨子  
韓日植物語源探索 蕎麦 朴福美

**NO.46 (2011.5)**  
在日という苦しみ、よろこびに変わるとき 崔善愛  
「梶村秀樹運動史資料」と梶村秀樹 山本興正  
研究会の活動紹介(第2回)「耽羅(済州)研究会」  
韓日植物語源探索 蕎麦(その2) 朴福美

**NO.47 (2011.12)**  
〈講演記録〉戦争も津波も生き延びて～宋神道(ソン・シンド)さんを励ます会～  
斎藤孝先生を偲ぶ 姜徳相  
活動報告とお知らせ

**NO.48 (2012.5)**  
理事長あいさつ 未来を考えよう 金容斗  
わたしとコリア 人間解放の物語—川崎在住50年を通して— 関田寛雄  
一冊の本が運命を変える 宋富子  
スペシャルインタビュー「在日キラリ輝く星」—湘南ベルマーレ新監督 曹貴哉さん 友好団体紹介 韓国・民族問題研究所 朴観龍  
私の出会った本 姜徳相『朝鮮人学徒出陣』 慎蒼宇  
この記事が私の魂に火をつけた～故朴載日先生の思い出～ 宋富子  
会員・友の会がつなぐエッセイ&エッセイ 朝鮮半島の歴史に出会い、初めて知る日本の歴史 九重能利子  
閲覧室で読めるミニコミ誌紹介 ニュース물레(ムルレ) 『日本と朝鮮』(東京版)

**NO.49 (2012.10)**  
巻頭言 憂鬱なるニッポンの夏 裴敬隆  
わたしとコリア なぜ「日の丸・君が代」反対するのか 木川恭  
創氏改名とわたし 宮田節子  
新たな在留管理制度がスタート 金朋央  
スペシャルインタビュー「在日キラリ輝く星」 女優 安蘭けいさん

友好団体紹介 高麗博物館 樋口雄一  
私の出会った本『儀軌—取り戻した朝鮮の宝物』 李素玲  
知っていますか ハングルは誰が作ったの? —世宗大王— 宋連玉  
会員・友の会がつなぐエッセイ&エッセイ 姜徳相先生とわたし 岩城正夫  
「アラン通信」と出会って 熊谷淑子  
韓国「戦争と女性の人権博物館を訪ねて」 木瀬慶子

閲覧室で読めるミニコミ誌紹介 『むくげ通信』 梁聖宗  
『青丘文庫研究会月報』

**NO.50 (2013.5)**  
巻頭言 「アラン」だからいできることは何だろう 梁聖宗  
呂運了研究断簡 朝鮮の独立に人生をかけた運動家 姜徳相  
わたしとコリア 「朝鮮問題」は日本人の問題だ 中塚明  
スペシャルインタビュー「在日キラリ輝く星」 世界7大陸最高峰を制覇 登山家 鄭義哲さん  
友好団体紹介 スティナム図書館 朴英淑  
私の出会った本 『文明と野蛮を超えて』 古野恭代

古代史における百済と倭国 李洋秀  
梶村秀樹運動史資料の整理に携わって 山本興正  
“50号”を祝して 理事からのメッセージ 会員・友の会がつなぐエッセイ&エッセイ 「ナム」から「ウ」へ 金順姫  
閲覧室で読める本紹介 アラン通信総目次(1～50号)